

# とよた

## 市議会だより

TOYOTA CITY COUNCIL No.175



©WRC Promoter GmbH

### 表紙の写真と関係議案 (承認第5号関係)

昨年度の世界ラリー選手権の開催を踏まえ、今年度は自治体として全国で初めてラリー競技を主催します。ラリーをいかしたまちづくりに向け、山村振興、交通安全、産業振興を進めていきます。

## 9月市議会 定例会号

令和5年11月1日

### 目次

■ トップインフォメーション 行政視察	2
■ 議案審議結果	4
■ 議案説明・討論	5
■ 常任委員会 付託案件を審査	6
■ 一般質問 市政を問う! 21人の議員が質問	8
■ トピックス 全国市議会議長会感謝状伝達、交通安全啓発活動 広報クリニックを受けました	12

# 行政視察

先進都市の取組を視察し、市に提言していきます。

議会が開催されていないときでも議員は地域の活動に参加したり、多くの仕事を行っています。今回ご紹介させていただくのは、市政の課題や、検討していかなくてはならないことについて、既に実施している先進都市を委員会ごとに視察し、今後の市政に役立てるよう、報告書をまとめ、所管の部署へ情報提供したり、本会議や委員会での質疑や、提言に生かし、市政に反映していきます。

●視察日／調査場所と選定理由

## 企画 総務 委員会

### ●7月11日／宮城県 東松島市(一般社団法人東松島みらいとし機構) スマート防災エコタウン



エネルギーを地産地消し、緊急時の住居や病院、公共施設へ電力供給ができる災害に強いまちづくりを進めている。

(その他の視察先)

#### ●7月12日／神奈川県 横浜市

デジタル×デザインを戦略的に推進する体制の強化

#### ●7月13日／神奈川県 横須賀市

EBPM推進に寄与する経済波及効果分析ツールの開発と全庁的活用

## 地域 生活 委員会

### ●7月26日／兵庫県 神戸市 防災対策事業



阪神・淡路大震災から28年を迎え、多発する災害で顕在化する新たな課題への対応として、SNSや防災ポータルサイトの活用といった先進的な取組を進めている。

(その他の視察先)

#### ●7月25日／広島県

移住・定住に関する取組

#### ●7月27日／大阪府 堺市

スマートフォンアプリ「すいりん」

## 教育 社会 委員会

### ●7月25日／高知県 高知市 こうちこどもファンド



子どもたちが自主的に提案・行動するまちづくり活動への助成を通して、普段生活しているまちを見直す機会を提供するとともに、自ら提案する力と実行する力の育成を図っている。

(その他の視察先)

#### ●7月26日／高知県

スポーツツーリズムの取組

#### ●7月27日／大阪府 守口市

部活動の地域移行

## 環境 福祉 委員会

### ●7月11日／山口県 山口市 クールチョイスの取組



地球温暖化対策として、「COOL CHOICE」宣言のもと11の取組を定め、またロゴやキャラクターを活用し、私たちの将来は市民一人ひとりが「選ぶ」ものとして推進している。

(その他の視察先)

#### ●7月12日／愛媛県 西条市

わくわく健康ポイント事業

#### ●7月13日／岡山県 岡山市

AAAシティおかやま

## 産業 建設 委員会

### ●8月2日／福岡県 福岡市(Fukuoka Growth Next) スタートアップ企業の支援



スタートアップ都市宣言を行い、廃校となった小学校を活用した支援施設をまちなかに設立することで、官民連携により起業・創業支援を推進している。

(その他の視察先)

#### ●8月1日／広島県 福山市

ウォークアブルなまちづくりの推進

#### ●8月3日／熊本県 熊本市

震災後のインフラ整備による地域経済のけん引

# 議案審議結果

令和5年 とよた市議会だより

定例会号



※議案名など一部省略して記載しています

9月市議会定例会に提出された案件		採決結果	会派別賛否 ※自民クラブは議長を除く																		
			自民クラブ 27名		市民フォーラム 9名		公明党 4名		新しい風 3名		諸派 1名										
			賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対									
<b>◆議案</b>																					
第98号	地域自治区条例の一部改正条例	原案可決	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0									
99	個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正条例	//	27	0	9	0	4	0	3	0	0	1									
100	文化財施設条例の一部改正条例	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0									
101	医療費助成条例の一部改正条例	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0									
102	生活衛生関係営業等の事業活動の継続に資する環境の整備を図るための旅館業法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0									
103	低炭素社会モデル地区施設条例を廃止する条例	//	27	0	9	0	4	0	3	0	0	1									
104	地域バスの運行に関する条例を廃止する条例	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0									
105	令和5年度一般会計補正予算	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0									
106	令和5年度都市計画事業土地区画整理特別会計補正予算	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0									
107	令和5年度水道事業会計補正予算	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0									
108	工事請負契約の締結(花園土地区画整理事業道路築造工事(その2))	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0									
109	工事請負契約の変更((仮称)博物館建築工事)	//	27	0	9	0	4	0	3	0	0	1									
110	財産の取得(市役所本庁舎電話設備)	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0									
111	// (無線アクセスポイント等)	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0									
112	// (旭高原自然活用村水回り施設等)	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0									
113	// (東広瀬こども園及び若園こども園の園舎)	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0									
114	// (中央公園第2期整備事業(第1工区)用地(広川町地内))	//	27	0	9	0	4	0	3	0	0	1									
<b>◆承認</b>																					
第4号	令和5年度一般会計補正予算	承認	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0									
5	令和4年度一般会計決算	認定	27	0	9	0	4	0	3	0	0	1									
6	// 国民健康保険特別会計決算	//	27	0	9	0	4	0	3	0	0	1									
7	// 都市計画事業土地区画整理特別会計決算	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0									
8	// 分譲住宅建設事業特別会計決算	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0									
9	// 卸売市場特別会計決算	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0									
10	// 水道水源保全事業特別会計決算	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0									
11	// 母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計決算	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0									
12	// 介護保険事業特別会計決算	//	27	0	9	0	4	0	3	0	0	1									
13	// 財産区特別会計決算	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0									
14	// 後期高齢者医療特別会計決算	//	27	0	9	0	4	0	3	0	0	1									
15	// 産業用地造成事業特別会計決算	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0									
16	// 水道事業会計決算	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0									
17	// 下水道事業会計決算	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0									
<b>◆同意</b>																					
第8号	教育委員会委員の選任(再任: 榑原 昌子 氏)	同意	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0									
9	固定資産評価審査委員会委員の選任(新任: 早川 信 氏)	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0									
<b>◆報告</b>																					
第7号	経営状況の報告(土地開発公社はじめ21法人)																				
8	専決処分の報告(損害賠償額の決定 3件)																				
9	令和4年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率の報告																				
<b>◆陳情</b> (※陳情は委員会での報告のみで、本会議での採決は行いません。)																					
第11号	名鉄豊田市駅西口ペDESTリアンデッキ改築工事に関する陳情書																				
12	豊田市長郷町高畑の農地の宅地化を容易にすることを求める陳情書																				
13	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情書																				
14	政党機関紙の庁舎内勧誘行為の自粛を求める陳情																				
15	愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書																				
16	私立高校生の父母負担を軽減し、学費負担の公私格差を是正するために豊田市独自の授業料助成制度の拡充を求める陳情書																				
17	国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書																				

## 条例の改正、補正予算など17議案を議決。そのほか承認案件などを審議。

### 令和4年度豊田市一般会計決算を認定

#### 【承認第5号】令和4年度一般会計決算

令和4年度歳入決算額は、2,167億2,960万円(対前年度比76億5,056万円の増)となりました。市税は1,213億613万円(対前年度比251億6,328万円の増)となり、主な増加の要因は、法人市民税232億1,296万円の増です。

歳出決算額は、1,999億8,371万円(対前年度比51億3,019万円の増)となりました。このうち、普通建設事業費をはじめとする投資的経費は317億9,484万円(対前年度比50億6,768万円の減)となり、主な減少の要因は、豊田地域医療センター再整備費の減などです。

財政の健全性を示す指数は、経常収支比率71.1%、自主財源比率68.8%であり、健全化判断比率の各比率は、健全性の高いものとなっており、依然として健全な財政構造を保持している状況といえます。

## 討論

9月市議会定例会の最終日に各委員会審査の委員長報告を受けて、各会派等の議員が賛成、反対の意見を述べ、賛同を求めました。

※発言順に記載

### 根本美春 諸派

#### 令和4年度豊田市一般会計決算は住民の福祉を図る市の責務を果たす必要を訴え、反対

承認第5号:反対。歳入では、多くの事業者は経営赤字により法人市民税を納められておらず、コロナ禍や物価高騰の打撃を受けている小規模事業者への抜本的な対策が求められる。歳出では、市職員の正規雇用の増加や、一層の残業削減が求められ、待機児童対策では公的責任において認可保育を充実すべきである。また中央公園費では、市の持ち出し分が14億円以上に及んでおり、豊田スタジアムの管理の見直しを検討すべきである。そして、民間主催の世界ラリー選手権の運営主体として市が税金投入すること、中央図書館等を民間委託し続ける方向性が矛盾していることを指摘し、反対。

### 岩田 淳 自民クラブ

#### 令和4年度豊田市一般会計決算は健全な財政状況が維持されていることから、賛成

承認第5号:賛成。新型コロナウイルス感染症の影響等を受けながらも機動的な補正予算編成を行い、第8次総合計画の着実な進捗が図られたものとする。一方で、各種財政指標は他市と比較しても健全な値が維持されていることが確認できた。

また、自民クラブが継続して要望を続ける普通建設事業費では314億円余が執行され、博物館の建設や、若林駅の立体交差事業、小・中学校の保全改修等、安全で安心なまちづくりが推進されたものと評価する。今後も、財政調整基金をはじめとした積立基金や市債を積極的に有効活用するなど、適切な財政運営を期待して、賛成。

### 吉野 英国 市民フォーラム

#### 医療費助成条例の一部改正により、子どもを産み育てやすい環境となることを評価して、賛成

議案第101号:賛成。医療費助成条例の一部を改正する条例によって、高校生への医療費助成を通じ、子育て世帯の経済的負担を軽減することで、受診控えすることなく子ども達が適切な医療を受診できることとなり、子どもを産み育てやすい環境につながることを評価する。今後も、様々な子育てに関する環境整備を促進し、市の将来を担う子どもたちの健全育成に努められることに期待して、賛成。

### 大石 智里 公明党

#### 旭高原自然活用村水回り施設等の取得は経費圧縮を期待して、賛成

議案第112号:賛成。今回の水回りの施設整備により、利用者の安全・安心と清潔感のある環境が確保され、旭高原自然活用村でのキャンプ体験の満足度が今まで以上に高められる。また、民間活力を生かした一体的整備により、供用開始までの期間が1年程度圧縮されるとともに、経費圧縮も期待できる事进行评估して、賛成。

### 岡田 耕一 新しい風

#### 博物館の工事請負契約の変更により維持管理費の削減が期待でき、また変更金額の妥当性も確認でき、賛成

議案第109号:賛成。常設展示室の集合棚の仕様の変更で市民の手による展示づくりや多様な展示配置が可能となり、見学者の視点に立ったレイアウトが実現できる。また、管理通路の設置により、保守点検時の維持管理費を削減可能となった。なお、変更契約の金額については、公共単価や見積比較などを基に適切に算出しており、妥当。そのほか、カフェ等の管理・運営方式は、事業者が運営費用を調達する負担金方式であり、事業者がその努力に見合った収益を得られる仕組みとなり、魅力が増したことを認めて、賛成。

# 常任委員会

**常任委員会とは** 地方公共団体の議会が地方公共団体の事務に関する調査、議案及び陳情等の審査を行わせるために、条例で定め常設する委員会のこと。本市では、以下の6委員会が常任委員会となります。

## 産業建設 委員会

9月14日、付託された3議案を審査し、議案の全てを全会一致で承認しました。他に陳情2件を報告しました。

【議案第108号】工事請負契約の締結(花園土地区画整理事業道路築造工事(その2))

**質問** 周辺住民への通行止め区域の周知はどのようなか。

**答弁** 周辺住民への通行止め区域の周知については、契約後、速やかに対応する自治区回覧のほか、工事区域に隣接する住宅への個別説明を通じて、漏れなく周知を行っていく。また、車両の出入りなどに支障がある場合は、必要に応じて仮駐車場を用意する予定である。

【議案第114号】財産の取得(中央公園第2期整備事業(第1工区)用地(広川町地内))

**質問** 財産取得における国費の歳入見込みはどのようなか。

**答弁** 取得用地に対する国費については、補助対象額5億6千6百万円余の補助率45%にあたる2億5千5百万円余を令和5年度の歳入として見込んでいる。



豊田スタジアムがある中央公園

## 環境福祉 委員会

9月15日、付託された2議案を審査し、議案の全てを全会一致で承認しました。

【議案第101号】医療費助成条例の一部改正条例

**質問** 子ども医療費助成に対する適正受診に向けた、市民への啓発はどのようなか。

**答弁** 適正な受診の啓発としては、現在様々な取組を行っている。具体的には、休日夜間を問わず、誰でも症状に応じた受診の相談や子育ての相談ができる、とよた急病・子育てコール24や、インターネットのチャットボット、健康・医療相談の周知、読む救急箱やかかりつけ医・かかりつけ歯科医ガイドブック等による啓発を行っている。

これらの情報は、市ホームページへの掲載や、小冊子を市役所・支所・交流館などで配布しているが、今回、医療費受給者証を対象者全員へ発送する際に、これらを案内するちらしを同封し、適正な受診を直接周知していきたいと考えている。

【議案第102号】生活衛生関係営業等の事業活動の継続に資する環境の整備を図るための旅館業法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

**質問** 条例の改正による、事業者への想定される影響はどのようなか。

**答弁** 改正後は、事業を譲渡する際、新たに営業許可を取得する必要がなくなり、手数料も減額、あるいは不要となることから、事業者の事務負担が軽減されるものと考えている。

## 教育社会 委員会

9月19日、付託された3議案を審査し、議案の全てを全会一致で承認しました。他に陳情4件を報告しました。

【議案第100号】文化財施設条例の一部改正条例

**質問** 地域資料館の機能を移転した地域の歴史継承の場を今後、どのように活用していくか。

**答弁** 博物館で活動する、とよはくパートナーなどの市民や地域団体、地区住民と連携し、地域の歴史継承の場を活用した展示活動を継続的に企画・実施する。

展示活動は、交流館や支所などと連携しながら、地区内に広報・周知していく。

【議案第109号】工事請負契約の変更((仮称)博物館建築工事)

**質問** 常設展示室の集合展示棚の仕様変更に伴い、展示の方法はどのように変わるのか。

**答弁** 当初設計では、動物の剥製や農具、産業に関わる機械など、重量のある大型資料は最下段に、軽量の小型資料は、それより上段に展示することを想定していたが、今後、展示棚の構造を強化することで、大型資料が最下段以外でも展示することができるようになり、大型資料の展示数を増やすことができるようになる。

また、昆虫標本のような小型資料は、観覧者に近い位置で見ることができるとなり、より見学者の視点に立った展示レイアウトが実現できる。

## 地域生活

委員会

9月20日、付託された2議案を審査し、議案の全てを全会一致で承認しました。

【議案第98号】 地域自治区条例の一部改正条例

質問

今回の条例改正は、多様化・複雑化する地域住民の意見を集約することが目的であるが、特定の委員が長期に就任することで懸念される組織の硬直化や意見の偏りなどにどのように対応するか。

答弁

地域会議委員の任期は、他の審議会委員と同様に、市の審議会等の設置及び運営に関する指針に従い、原則2期までとし、特別な事情がある場合に限り、例外的に連続3期以上を認めていく。

地域会議委員選考については、それぞれの地域で支所長や地区区長会長などで組織する選考委員会で、市に推薦する委員を決定している。

例外的に連続3期以上を認める場合には、この選考委員会で、特別な事情の内容を明確化し、協議した上で推薦を決定するものとする。なお、運用に当たっては、ホームページ等で特別な事情の内容を公表することで、安易な長期就任がなされないよう慎重に対応していく。

【議案第112号】 財産の取得（旭高原自然活用村水回り施設等）

質問

今回の設計施工一括発注方式により、通常の発注と比較して、供用開始までの期間がどのくらい短縮されるのか。また、経費はどのくらい圧縮されるのか。

答弁

今回の水回り施設のような観光施設などの整備にあたっては、公共工事の場合、必要な設備や利用者ニーズ等の調査、工事に係る設計・施工で概ね3年必要となるが、今回の整備の場合では、民間活力を生かした一体的整備とすることで、供用開始までの期間が1年程度短縮される予定である。また、経費は2億3千万円余を見込んでいたが、現時点では、1割程度の経費圧縮ができたと考えている。

## 企画総務

委員会

9月21日、付託された4議案を審査し、議案の全てを全会一致で承認しました。他に陳情1件を報告しました。

【議案第99号】 個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正条例

質問

本条例改正による、申請手続や実際に申請及び受給者証交付に係る時間等の、市民への影響はどのようか。

答弁

現在、申請者に被保険者証を提示していただいているが、改正後は個人番号を報告していただき、市が保険者と情報連携することで、医療保険の資格確認を行う。

なお、申請及び受給者証交付に係る時間については特に変化はない見込みである。

また、現在、転入等による受給資格の申請で、所得要件がある場合には、申請者自身で、前住所地等において所得課税証明書を取得していただく必要があるが、改正後は、個人番号を報告していただき、市が前住所地等の自治体と情報連携をすることで、申請者による証明書の取得が不要となる。取得する時間が省かれるという点で、受給者証交付の時間が短縮できるものと考えている。

【議案第103号】 低炭素社会モデル地区施設条例を廃止する条例

質問

今後のスケジュールはどのようか。

答弁

今後のスケジュールについては、低炭素社会モデル地区、愛称とよたエコプラタウンの運営終了後の令和6年4月以降、令和6年夏頃にかけて、民間が設置したスマートハウスなどの解体撤去を行う。その後、市が設置したパビリオンなどの解体撤去を順次行い、令和7年3月末までに土地を更地に戻して、土地所有者である、あいち豊田農業協同組合に返還する予定である。

## 予算決算

委員会

9月11日から25日に付託された補正予算3件、各会計決算13件を審査し、全ての案件を承認し、又は認定しました。

【承認第5号】 令和4年度一般会計決算

＜歳出2款1項10目＞ 財産管理費

質問

市有財産の利活用・最適化に向けた取組の中で、市有地売払いに向けて実施した具体的な調査内容と対象の物件数及び調査を実施した物件の今後の見通しはどのようか。

答弁

具体的な調査内容については、土地の履歴調査、境界確定、不動産鑑定のほか、地下埋設物や汚染土壌、既存の建物などの撤去を行った。

対象の物件数は5件で、利活用の可能性が高い物件を優先して実施しており、このうち4物件については、令和5年度中に売払い手続に着手できる見込みとなっている。

その他1物件についても、令和4年度の調査で明確になった課題が解消でき次第、売払いなどの利活用につなげていく。

＜歳出2款2項1目＞

犯罪のないまちづくり活動推進費

質問

巡回車両1台を昼巡回へと変更に至った経緯と実績及び評価についてどのようか。

答弁

ATMの使用や自宅訪問による昼時間帯の特殊詐欺被害が多発したことから、これまで夜間に行っていた巡回の一部を昼間に変更し、車両広報による啓発、無人ATMが設置されている施設の巡回、街中で犯行または待機する犯人への警戒のために巡回を実施した。

住宅街の世帯数に応じて巡回頻度を変えるなどしたことにより、詐欺被害件数を前年比で2割減らすことができた。特に、ATMや自宅訪問での詐欺被害に限っては、前年比で35.6パーセントの減少を得た。

## 市政を問う

9月4日から6日にかけて、21人の議員が市政の方針や考え方などについて問う「一般質問」を行いました。その質問と答弁の一部を要約して掲載します。

**窪谷文克**

自民クラブ



- 高齢者が安心して暮らせる社会
- 新たな健康づくり計画の策定
- 令和6年度当初予算編成

**質問** 令和6年度当初予算の編成方針

小・中学校の体育館、武道場の空調設備の整備など、令和6年度当初予算編成方針の基本的な考え方を問う。

**答 弁**

市 長

令和6年度当初予算は、社会環境の変化による課題への対応を実施するとともに、全ての世代が明るい展望を持てるまちづくりを進めることを目指し編成していく。重点的に取り組む施策として、こども・若者、子育て世代への支援やDX・GX施策、自然災害への施策などを想定している。小・中学校の体育館、武道場の空調設備については、早急の対応が必要と考えており、環境負荷低減のため、公共施設への太陽光発電設備の設置などもあわせて準備を進めていく。

**大石智里**

公明党



- COCOLOプランを受けての不登校支援の推進
- 伴走型相談支援の充実

**質問** 学びの場の確保と学べる環境の整備

川崎市子ども夢パークのような、子どもにとって学校や家庭以外の多様な居場所づくりについて本市の考えを問う。

**答 弁**

こども・若者部

川崎市子ども夢パークのようなプレーパークやスポーツ広場などの機能を備えた施設を新たに作る考えはない。しかし、学校や家庭に居場所が

ないと感じるなど、困難を抱える子どもに対して、食事の提供も含めた継続的な見守りや子どもが主体となった遊びができる場、多世代との交流の場など、子ども達が自ら行きたくなる居場所が必要であるとする。このことは(仮称)こども・若者総合計画を策定する中で、議論していく。

**板垣清志**

自民クラブ



- スポーツを通じたまちの活性化

**質問** これからのスポーツを通じたまちの活性化

今後のスポーツを通じたまちの活性化の在り方について、市長の想いを聞く。

**答 弁**

市 長

本市が持つラグビーワールドカップ2019、ラリージャパン2022での経験や、大規模スポーツ施設、トップスポーツチームやスポーツボランティアなどのスポーツ資源を活用して、地域活性化を図るとともに、スポーツをする、楽しむ、支える機会の拡充につなげていく。今後も関係団体や民間事業者と連携しながらスポーツを推進し、様々な世代の活躍とまちの活性化につなげていく。

**中村竹夫**

自民クラブ



- 地震に強い都市を目指して
- 産業と生活を支える道路

**質問** 避難生活における取組と課題

災害時の車中泊避難はエコノミークラス症候群や一酸化炭素中毒など危険を伴う。これらへの対策を問う。

**答 弁**

地域振興部

車中泊避難への対策として、市が作成した車中泊避難ハンドブックや、トヨタ自動車株式会社がまとめた車中泊避難ヘルプBOOKを出前講座やイベント等で配布し、啓発を積極的に実施している。また、エコノミークラス症候群への対応として、血栓防止のための車中泊用着圧ソックスを備蓄している。令和4年度からは、トヨタ自動車株式会社と連携し、車両を用いて車中泊避難ヘルプBOOKに基づいた実技演習を行い、必要な知識の習得を図っている。

**岡田耕一**

新しい風



- 宗教法人に関する本市の対応
- 本市における入札前参考見積のあり方を考える

**質問** 不公平感のない入札準備の仕組みづくり

参考見積依頼に関して市民や事業者から不信感を持たれない、不公平感をなくす制度へ見直す考えはないのかを問う。

**答 弁**

総務部

事業者の実績等を考慮することなく、順番に参考見積を徴取すれば、参考見積の目的を損なうおそれがあり、現実的ではない。参考見積事業者を当該入札に参加できないようにすれば、利益につながらない案件の見積を事業者に強いることになり、見積協力を得られなくなるおそれがあるため、現実的ではない。従って、当面は現行の制度を継続することになるが、参考見積依頼に当たっては過度に特定事業者に偏ることのないように配慮する。

※質問順に掲載しています。 ※正式な会派名/自民クラブ：豊田市議会自民クラブ議員団 市民フォーラム：豊田市議会市民フォーラム  
公明党：公明党豊田市議団 新しい風：新しい風とよた 諸派：会派所属無

**中村孝浩**

市民フォーラム



- 第4次豊田市教育行政計画の着実な推進
- 花のあるまちづくりについて

**質問** 第4次豊田市教育行政計画の進捗状況

部活動の地域移行のため、指導員を確保する市独自の指導員人材バンクの構築の考えについて問う。

**答弁** 生涯活躍部

本市には、スポーツ協会に加盟する43の競技団体や12の地域スポーツクラブ、スポーツに取り組む企業や大学、文化活動を行う各種団体などが多くあり、指導者となりうる人材が豊富である。指導者を確保する人材バンクの機能は、部活動の地域移行を円滑に進めるための有効な手段である。県が令和6年度の運用開始に向けて準備を進めている人材バンクの動向を注視しながら、県と連携して進めるのか、市独自で新たな機能を設けるのか、適切に判断していく。

**安藤寿昭**

自民クラブ



- 持続可能な山村地域における本市農業のあり方
- 既存の歳入のスポーツへのさらなる活用

**質問** 山村地域の農地保全に向けた目標地図素案作成

農業上の利用が行われる守るべき農地の考え方を問う。

**答弁** 産業部

山村地域の農地は、農道や給排水の設備や鳥獣害対策等に対する経費の増加を理由に遊休農地化が進んできたため、現在、担い手のいない農地や利用されていない農地を守っていくことは、現実的でないと考えている。

このため、農業上の利用が行われる守るべき農地は「現在、耕されている農地を、耕せるうちに、耕せる人につなぐこと」を考え方の基本としている。

**塩谷雅樹**

市民フォーラム



- 消防力強化に向けた対応

**質問** 豊田市が目指す消防の取組

激変する社会情勢の中で、市民の命と生活を守る消防は極めて重要である。将来に向けた消防の姿について問う。

**答弁** 市長

自然災害や大規模イベント等の安全な開催への対応、社会環境の変化に伴う救急需要の増加への対応など、消防が担う役割はますます大きくなっていくものと認識している。市民の生命、身体及び財産を守るという消防の任務を全うするため、「ミライへつなぐ 安心して暮らせる消防力のあるまち」という将来消防像のもと、市民、地域、関係団体、行政が一丸となり、消防力を備えたまちを目指していく。

**寺田康生**

自民クラブ



- 活力ある豊田市公設地方卸売市場に向けて
- 国民健康保険証の廃止と財政安定化の取組

**質問** 今後の豊田市卸売市場のあり方と方向性

市民の食を守るために方向性を明確にし、豊田市卸売市場改善に向けた方向性とスケジュールについて問う。

**答弁** 産業部

改善に向けて今後の施設の在り方、施設の老朽化対策や取扱量の増加などの課題を解決すべく、関係者や庁内関係部局との協議・検討を進めている。令和5年度には、適切な施設規模や余剰地の活用、他市の先進事例の応用の可能性などの調査を進める。これまでの調査結果を踏まえ、今後の運営主体や民間活力の導入、施設的大幅なリニューアルなど、中長期的なスケジュールを含め、可能性を議論・検証し、できる限り早期に改善を進めていく。

**都築清之**

自民クラブ



- アフターコロナの観光施策

**質問** 「クルマのまち」ならでの楽しみ方

クルマやバイク好きなコアファン層向けの展示会やイベントでの観光プロモーション活動の考えについて問う。

**答弁** 産業部

市観光実践計画では、ターゲットに応じた戦略的なプロモーションを重視しており、これに向け、ツーリズムとよた、関係者が一体で取り組んでいるところである。クルマ好きが集まるイベントは、熱烈的なファンに本市の魅力を直接届ける有効な機会と考えており、モータースポーツの開催などクルマに関する多様な資源を有する本市として、プロモーション活動はイベントの集客状況や内容、集客数、開催時期などにより総合的に判断していく。

## 市政を問う

議員氏名  
会派名



QRコードから、各議員の一般質問の動画を見ることができます。

武田 一夫

市民フォーラム



### ●認知症支援の取組

#### 質問 家族支援の取組

初めて介護や認知症に関わるようになった方に対し、相談窓口やガイドブック等の周知の取組を問う。

答 弁

福 祉 部

相談窓口については、市のホームページや各種ガイドブックで周知する等、各関係者が情報発信をしている。令和5年1月から認知症に関する情報誌「おれんじだより」を作成し、市ホームページに掲載し、とよたSDGsパートナーや認知症サポーター等にも配信している。また、9月のアルツハイマー月間には、名古屋グランパスとの連携やSNSでの発信、デジタルサイネージの活用も予定しており、若い世代に向けたより効果的な情報発信の研究も始めている。

深津 秀仁

自民クラブ



### ○多様な保育ニーズへの対応 ●部活動の地域移行の推進

#### 質問 部活の地域移行の施設環境整備

日中に屋外での部活動は、熱中症予防などにより年々活動がしづらくなっている。そこで、中学校へのナイター設備の考えについて問う。

答 弁

生 涯 活 躍 部

夜間照明設備については、中学校区に1か所設置という方針に基づき、整備を進めてきた。現在は全中学校区において、小・中学校またはスポーツ施設のいずれかに整備がされている状況。全ての中学校への夜間照明設備の設置については、今後の部活

動の地域移行にあわせた活動施設の利用状況や熱中症リスクの高まりなど、子ども達を取り巻くスポーツ環境の変化も踏まえながら、設置の必要性を見極めていく。

田代 研

公明党



### ●命を守る取組

#### 質問 救命率向上の取組

軽救急自動車は細い道でも通行でき、迅速に傷病者を搬送できる。本市も導入が必要と考えるが見解を問う。

答 弁

消 防 本 部

本市においては、高規格救急自動車が進入できない場合、救急隊員が救命資機材などの搬送用資機材を携行し傷病者のもとへ行き、ストレッチャーで救急車まで運ぶなどの対応により、支障を来している状況はない。そのため、現時点での導入の必要性はないと考えているが、小型の救急自動車が活躍できる事案が多くなるなど救急需要の変化を注視し、改めて判断していく。

浅井 保孝

自民クラブ



### ●集中豪雨に対応した環境整備

#### 質問 道路における冠水対策

現在建設中の豊田南バイパスに設置予定のアンダーパスの冠水対策について問う。

答 弁

建 設 部

国道155号豊田南バイパスでは、新たに1か所、東新町の国道153号豊田西バイパスとの交差部でアンダーパスが設置される予定である。このアンダーパスでは、雨水の排水処

理の方法として、ポンプによる排水を計画している。冠水への対応としては、ポンプの排水能力を超える大雨を想定し、迅速かつ確実に通行規制が実施できるよう、水深を観測する監視装置と、監視カメラの設置にあわせて、冠水情報を道路利用者へ伝える冠水表示板の設置を予定している。

日當 浩介

市民フォーラム



### ●カーボンプライシングを通じた経済の活性化

#### 質問 豊田市の価値を高める取組

世界ラリー選手権で発生するCO<sub>2</sub>を全て相殺し、世界初となるカーボンニュートラルな大会開催を提言する。市の見解を問う。

答 弁

生 涯 活 躍 部

カーボンニュートラルな大会運営を目指すため、豊田スタジアムで使用する電力は、企業からの協力による水素発電のほか、既設の太陽光パネルやグリーン電力証書を活用し、100%再生可能エネルギーで発電した電力を使用する。また、ラリー車等から排出されるCO<sub>2</sub>は議員の提案を参考に、チケット売り上げの一部をJクレジット購入費に充てる等の検討を進め、大会全体のカーボンニュートラルの早期実現を目指す。

北川 敏崇

自民クラブ



### ●学校給食の充実

#### 質問 学校給食協会の役割

学校給食は、子どもたちを育てる上で不可欠であり、給食の充実に向け、学校給食協会活用の考えを問う。

○一般質問の大きなテーマ(大項目)  
●以下の質問に関連している項目

質問 一般質問の小さいテーマ(中項目)  
実際に質問した内容(小項目)

答弁 回答した部局長  
質問に対する市の担当部局の回答

**答弁** 教育部

今後、学校給食を充実させていくためには、給食事業の3本柱である「食育」「食材調達」「調理」を一体として捉えて、事業効果の最大化を図っていくことが必要であり、事業の全てを担っている学校給食協会の存在は欠かせない。学校給食協会も、組織強化や人材育成を図り、食育事業を戦略的に推進することに取り組むなど、内部改革を進める。今後も学校給食全体をけん引する役割として、これまで以上に活用を図っていく予定である。

**根本美春**

諸派



- 障がい者福祉会館のエアコンの設置
- トイレに生理用品の設置を
- 猿投駅前に多目的トイレの設置を

**質問** 学校のトイレに生理用品の設置を

トイレに生理用品があると安心感が得られるという子どもたちの思いに答えるべき。学校のトイレへの生理用品の設置の考えを問う。

**答弁** 教育部

トイレに生理用品を設置した学校からは肯定的な意見が聞かれたが、一方で、養護教諭からは、「保健室で直接渡すことで、相談支援のきっかけになる」、「衛生面や管理方法に対する不安がある」など、様々な意見も寄せられており、トイレへの生理用品の設置については、学校の状況も踏まえながら、総合的に判断していく。

**西田ひさよ**

新しい風



- こどもの権利と安心して学べる教室

**質問** こどもの権利

日常でこどもの権利を尊重できる

よう、教職員が安心して働ける環境づくりの取組について問う。

**答弁** 教育部

子どもの権利を尊重し、子どもと信頼関係を築きながら教育活動を行うためには、教職員自身も安心して働ける環境づくりが大切である。平成31年より豊田市教職員多忙化解消プランを策定し、プランを改定しながら働き方改革を進めている。プランでは行事の見直し、専門スタッフ等の人員配置の充実、電話の受信を控える時間帯の設定など、教職員の労働環境の改善を図っており、心の健康を保ちながら、生き生きと働ける職場づくりに努めている。

**海老澤要造**

自民クラブ



- 重点施策への庁内体制とローリングの充実

**質問** 仮称ミライ戦略における山村振興

おいでん・さんそんプランのローリングの状況について問う。

**答弁** 企画政策部

おいでん・さんそんプランのローリングは庁内横断組織おいでん・さんそん推進本部会議で毎年度、実施している。社会環境の変化や、実績と課題等を評価した上で、次年度の取組の方針を示し、必要な見直しを行う。また、特に必要な課題への対応として関係課で構成する部会において検討し、プランに反映させていく仕組みを整えている。これまでも農業振興地域の除外に関する要件緩和、2戸2戸作戦分譲事業や山村地域活性化住宅の運用見直しなど、成果に結びつく取組となるように、適宜、見直し等を進めている。

**兵藤慎也**

自民クラブ



- ものづくり産業を支え発展させる支援策
- 超高齢社会に適した公共交通

**質問** 地域公共交通の今後の展開

地域公共交通計画における生活交通の再構築において、住民共助による取組の今後の展開を問う。

**答弁** 都市整備部

住民共助の取組は、タクシーの活用、住民同士による送迎など様々なものが想定され、その進み具合も、地域の実態把握からサービス開始に向けた調整まで様々である。このような状況を踏まえながら、現在、住民共助の取組を支援する制度の拡充について検討を進めているところであり、地域の声を丁寧に聞きながら、地域の実態やニーズにきめ細かく対応できるよう取り組んでいく。

**石川嘉仁**

自民クラブ



- 生活基盤を支える自治区運営への支援
- 本市のごみに関わる諸課題とその対応

**質問** ごみの減量・資源化へ繋げる取組と目指す方向性

心に刻まれ、視覚に訴える指定ごみ袋のデザイン変更がごみの分別や再利用に対する意識・行動の変化に繋がる。市民への啓発ツールとして指定ごみ袋のデザイン変更について問う。

**答弁** 環境部

指定ごみ袋は、市民が日々手にする物であり、啓発のツールとして効果があると考えている。また、現在、次期指定ごみ袋の認定に向け、仕様について検討を進めていることから、ごみ減量・資源化に向けた意識啓発につながるデザインも含め、変更を進めていく。

## 全国市議会議長会感謝状伝達

6月14日に東京で開催された第99回全国市議会議長会定期総会において、前評議員であった板垣清志議員が感謝状を受けました。9月市議会定例会の開会前に、木本文也議長から感謝状が手渡されました。



木本議長から板垣議員へ感謝状が手渡される

## 交通安全啓発活動

9月1日(金)、9月市議会定例会開会日の本会議終了後、議員による交通安全啓発活動を実施しました。

一人でも多くの市民のみなさんに交通安全の意識を高めてもらおうと、市長はじめ特別職及び豊田警察署の参加も得て、啓発活動に取り組みました。



交通安全啓発活動の様子

## 広報クリニックを受けました

議会だより編集委員会では、議会だよりを多くの市民のみなさんに手に取ってもらえるよう、紙面をより見やすくするための検討を行っております。8月にEモニター登録者を対象に議会だよりに関するアンケートを行ったほか、10月には勉強会を開催し、専門アドバイザーからの広報クリニック(誌面診断)を受けました。

今後も市民から、より親しまれる議会だよりとなるよう、検討を重ねていきます。



広報クリニックの様子

## 市議会の予定 12月市議会定例会は12月1日(金)開会予定です

..... ■ 請願・陳情の提出期限 / 12月定例会で審査を希望される場合は、11月22日(水)午後5時までにご提出ください。.....

### ★代表・一般質問の様子を視聴できます★



豊田市議会  
ホームページで

「市議会だより」のバックナンバーや  
会議録もご覧いただけます。

一般質問の様子はスマートフォン等からも  
閲覧いただけます。

インターネット録画放送 <http://toyota-shigikai.jp/>

豊田市議会 検索 「動画で見る代表・一般質問」をクリック!

<http://toyota-shigikai.jp/movie.html>

※/パケット通信が必要になりますので、  
携帯端末等での視聴はWi-Fi環境を  
おすすめいたします。



### ご意見・ご感想

「市議会だより」についてのご意見・ご感想、  
また、市議会へのご意見・ご要望もお受けし  
ていますので、下記までお寄せください。

【宛先・お問い合わせ】

**豊田市議会局**

〒471-8501 豊田市西町3丁目60番地

TEL.0565-34-6665

FAX.0565-34-6566

Eメール [gikai@city.toyota.aichi.jp](mailto:gikai@city.toyota.aichi.jp)



ケーブルテレビで

ひまわりネットワーク 生中継&録画放送  
チャンネル / 121ch(ひまわりチャンネル)



FMラジオで

FMとよた(ラジオ・ラフィート)生中継  
チャンネル / 78.6MHz



豊田市議会は、古紙配合  
率70%の再生紙と植物油  
インキを採用しています。

※この冊子は、折込み「9月市議会定例会号」です。